

## 第1回鹿島市特別職報酬等審議会 議事要旨

開催日時 令和6年5月22日（水） 15：00～16：30

開催場所 鹿島市役所庁議室

出席委員 8名（全員出席）

その他出席者 事務局（政策総務部長以下5名）

### 1 委嘱状交付

委員8名へ市長から委嘱状を交付

### 2 諮問について

市長から鹿島市特別職報酬等審議会へ諮問書を提出

### 3 会長について

委員8人の互選により会長を選出

会長の指名により会長代理1名を選出

### 4 配布資料説明

事務局より配布資料の説明

### 5 審議

#### 【主な質問・意見】

質問 政務活動費は審議の対象となるのか。

回答 今回の諮問は、市長・副市長・教育長の給料月額及び議会議員の報酬月額を対象としているが、審議の中で出てきたら議論されても構いません。政務活動費に関することを答申の付帯意見として付するやり方もあると思います。

意見 議員報酬月額は県内で下から2番目ということで、今の議会議員を何人も知っていますが、結構大変そうに思う。

候補者も毎回同じような顔ぶれというのは、議員の仕事の魅力としてどうなのかということもあると思う。これは議員年金の廃止などの背景も影響しているのではないか。これらのことから議員の報酬は少し引き上げてはどうかと思う。

ただし、財源のことなども考えると議員報酬引き上げについては、定数

を含めたところでの検討も必要と感じる。

意見 民間では一律に給料を上げるとはなかなかいかない。やっぱり活動を評価して決められたらと思うが、それは難しいのだろう。

意見 県内の他市との比較で少し低いとの印象はある。引き上げの方向で検討してはどうか。

質問 議員報酬に関しては物価高もあり、政務活動費がないことを考えると見直すべき時期に来ていると思うが、報酬月額指標となるようなものはないのか。

回答 指標というものは特にない。個別に議論をして決めることになる。

質問 税金を一つの参考資料として、特別職報酬等を議論することはできないか。

回答 これまで、税金を資料として、報酬等を議論はされたことはないと思います。何らかの関連性があるかどうかわかりませんが、そうした視点で分析して資料を次回までに用意します。

## 6 その他

次回日程 6月18日（火） 15：30～

開催場所 鹿島市役所庁議室